

2026東北大学オープンキャンパス 医学科研究室ツアー 「微生物学分野」

世界のどこかでCOVID-19, インフルエンザ, ノロウイルス感染症などが常に流行しています。

—熱帯の密林、大自然の深部、そして密閉された豪華客船から突如として現れる目に見えない脅威—

感染症に興味を持つ皆さん、ぜひ「微生物学分野」へ！

ウイルスや細菌などの小さな生物(微生物)は、“かぜ”や“食中毒”また“がん”や“免疫不全”などをきたします。

日本では大きな問題になりにくい“かぜ”や“食中毒”ですが、衛生環境が悪く、医療資源が乏しい国・地域では、いまだに子供が命を落とす大きな原因となっています。



微生物による病気を理解するためには、微生物を研究するだけでなく、私たちヒトの免疫や行動様式、微生物とヒトとを取り巻く環境、などについても調べる必要があります。

我々は、フィリピン、ペルー、ザンビアなどの現場に赴いて、微生物、およびヒト・環境についても研究することで、現地で流行する微生物による病気の実態を解明し、効果的な対策につなげることを目指しています。



微生物学分野HP

<https://www.virology.med.tohoku.ac.jp/ja/index.html>